花澤家族農園&菓子工房 花菓舎ニュース

2019年1月 vol.23 http://kakasha.jimdo.com

農園、工房&家族の出来事を振り返り、そのトピッ クを皆さまにお知らせします。

干ばつ (8月)

豪雨災害の後に、例年より早く梅雨明けし、その 後1か月以上ほとんど降雨がなく、干ばつに見舞わ れました。特に植えて間もない苗木には頻繁に水や りをしなければならず、さらに厳しい暑さで樹に大



きな負担が掛か りました。

豪雨のあとの 干ばつという極 端な気候の中、何 とか収穫を迎え られよう奔走し ました。

地方祭(9月)

西日本豪雨災害により、地域のお祭りの開催が危 ぶまれましたが、何とか行う運びとなりました。

島の各地区で行われる地方祭では、それぞれの集 落で異なる獅子舞とお神輿が行われます。

盛地区の獅子舞は大人が行いますが、その他の役 目の多くは子供たちが担います。

昨年は中3の 長男が獅子舞の 先導役である 「いこく」を、 小5の次男が笛 を担いました。



長男にとって は学生の役とし

て最後の年になりました。3日間という長丁場でし たが、早朝から晩まで立派に務めました。

集落の行事として一年で最も重要なもので、島外 からも多くの方が帰省して大変盛り上がりました。 子供達もお祭りが大好きで、長男も将来は集落で獅 子舞を舞うことを夢みています。11月には中学校 の文化祭で長男が獅子舞を披露することが出来ま した。

温州みかん収穫開始(11~12月)



豪雨に干ばつと 厳しい環境の中、何 とか収穫にこぎつ けることが出来ま した。

9月、10月と非 常に晴天に恵まれ

たこともあり、糖度の高い美味しいみかんに仕上が りました。11月末には農業体験で3名の中学生が 収穫や加工のお手伝いをしてくれました。また、我 が家の子供たちも時間を見つけて収穫を手伝って くれました。

例年より早く色づきが完着になったので、収穫も 早目に終えることが出来ました。

お陰様で島みかんは完売することが出来ました。 皆様に心より感謝申し上げます。

ワイン醸造(10~1月)

農園のブドウ、マスカ ットベリーAは全て「大 三島みんなのワイナリ 一」へ出荷し、現在醸造 中です。

今月末には「島紅(し まんか)」としてワイン になります。

初めて農園のブドウ



がワインになるということで、とてもワクワクして おります。

先日は醸造途中のものを試飲させて頂く機会が あり、とても美味しく、そして醸造家さんの苦労を 知り、大変良い機会となりました。

現在、苗木オーナーさんへの先行販売・配布が主 ですが、また一般販売が始まりましたら、ご案内さ せて頂きたいと思います。

詳細は以下のサイトまで。

http://www.ohmishimawine.com/